



環境モニタリング活動の様子

任意団体 PALLISHREE

インド国バフダ入江湿地における強靱な コミュニティ構築のための気候変動適応に 向けた住民参加型環境教育と生計改善の実践

一般助成

1年目

知識の提供・
普及啓発

環境イベントの
延べ参加者数 9,359人

植樹の本数 30,000本

活動の全体目標に
対する達成度 40%

課題

対象湿地でみられる乱獲や気候変動により生物多様性の衰退と人々の生活が圧迫している。住民の環境リスクへの理解は乏しく、地域社会の環境適応・回避能力は脆弱である。

活動内容

- ①壁絵、路上劇、ポスター、環境イベント等を用いて環境活動の普及啓発。
- ②植林(3万本)や、清掃美化、環境学習、絵画・作文コンテスト等を通じて環境教育の推進。
- ③ワークショップや研修を通じて環境保全へのコミュニティ能力構築。
- ④「強靱なコミュニティ構築のための学習センター」を10設置し、環境モニタリング等の実施。
- ⑤女性の自助グループを20組織化し、代替生計活動の支援体制を構築。



環境学習の成果展示と
生徒による説明

今後の課題

住民の積極的な参加を得て計画通り遂行するとともに、①橋建設に伴う氾濫しやすい水環境に配慮した苗床整備及び植林の実施、②女性自助グループの参加を促し代替生計手段の獲得に向けた各種研修を開く予定である。

成果と工夫した ポイント



成果

対象10村に設置した各学習センターを拠点に①普及啓発(壁絵20枚、路上劇20回、イベント3回等)、②環境教育(植林3万本、環境学習、絵画・作文表彰等)、③住民の能力構築(自助組織20設置等)を行った。

工夫

専門家による指導の下、住民が植林を行うとともに、ジャスミンを一部植樹して代替生計手段の獲得にも貢献。